

かざま うら

議会だより

謹賀新年



明けましておめでとうございます

No. 119

令和7年1月発行

■発行:青森県風間浦村議会
■編集:議会広報編集委員会
〒039-4502 青森県下北郡
風間浦村大字易国間字大川目28-5
TEL 0175-35-2111
FAX 0175-35-2403

目次

- 議長・副議長年頭挨拶・・・P2
- 定例会のあらまし・・・P4
- 各種委員会報告・・・P6
 - 総務常任委員会
 - 役場及び消防庁舎建設に係る特別委員会
 - 議会運営委員会
 - 大間原子力発電所対策特別委員会
- 一般質問・・・P8
- 議会活動・・・P11
- ちょっと一言・編集後記・・・P14

年頭にあたり



風間浦村議会

議長 能登勝彦

新年明けましておめでとようございませす。

村民の皆様におかれましては、輝かしい希望に満ちた新年を健やかに迎えになられたことと心からお慶び申し上げます。

年頭にあたり、村議会を代表し、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

日頃より、村議会への深いご理解と温かいご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、食料品及び生活用品、更には燃油、ガス電気料金等の高騰により村民の皆様のご生活にも多大な影響を及ぼしていることと思ひます。

村では、村民の皆様のご生活が大きく変化しないように、国からの予算を活用し

様々な施策を講じております。その効果に期待するところであります。

本村を取り巻く状況ではありますが、279号線のバイパス化が合意され、時間を要すると思ひますが、期待するところでありませす。

漁業においては、長引くイカの不漁に加え、燃油価格の高騰が追い打ちをかけ、大変厳しい状況と認識してあります。

このような中におきまして、蛇浦地区でのコンブの回復は、明るい兆しであり、磯焼けが徐々に解消することが期待されませす。

また、このことがアワビ、ウニ漁の豊漁や現在取り組んでいる稚ナマコの放流等、『つくり育てる漁業』の成功にもつながり、村全体の漁業振興に波及してい

きますよう切に願うところであります。

また、観光業におきましては、村独自の宿泊キャンペーンを実施し、風間浦村自慢の海産物や海峽の湯を目当てに、コロナ禍以前のように大勢の観光客が村を訪れてくださいますことを願うところであります。

その他にも、医療、福祉、教育、防災、地域コミュニティ等の各分野において、役場及び消防庁舎建設を中心に取り組んでいかなければなりません。

私ども村議会といたしましては、様々な村の課題に対し現状の問題点や改善点の調査、研究に努め、村民皆様方と一層の連携強化を図りながら、その声を行政に届け政策の提案や事業の推進、検証に取り組んで参ります。

皆様の一層のご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

結びに、風間浦村にとりまして新しい年が活気に溢れ、皆様笑顔で暮らせる素晴らしい年になりますよう、心よりご祈念いたしまして新年のご挨拶といたします。

年頭のあいさつ



風間浦村議会

副議長 蛸島 巨

新年あけましておめでとうござい
ます。

村民の皆様におかれましては、新たな
気持ちで新年をお迎えになられたこと
を心からお慶び申し上げます。

常日頃より村議会への深いご理解と温
かい御支援、御協力を賜り厚くお礼を申
し上げます。

2024年の始まりは、元旦、石川県
能登半島地方を震源とする地震が発生、
同県輪島市と志賀で震度7を観測。石川、
富山、新潟、山形各県など広い範囲に津
波が到達。死者は四百人を超えた。

8月には宮崎県沖で8日、マグニ
チュード7.1の地震が発生し、気象庁
は南海トラフ地震の発生する可能性は高
まったとして、初めて南海トラフ地震臨

時情報を発表した。

9月には北陸を中心に21日から記録的
な大雨となり、能登半島地震からの復興
を目指す被災地では、河川の氾濫や土砂
崩れなどが、発生し、大雨による死者は
15人。

改めて自然災害に対しての備えを考え
させられる一年でありました。

2025年からは超高齢化社会を迎え
ることで、経済や社会の広い領域に深刻
な影響を及ぼすといわれています。

地方では若者の流出で労働者不足、事
業継承などの問題があげられます。
そして、物価高騰の収束は見えず、今年
も約4000品目の飲食料品の値上げが
予定されているようです。

風間浦村議会は今年も様々な課題に対

して真摯に向き合い、村民の皆様が幸
せを感じて生活できるよう、行政と一
体になり課題に取り組みたいと思いま
す。

結びに、風間浦村にとって新しい年
が活気に溢れ、村民の皆様が幸せを感
じる素晴らしい年になりますよう、心
からご祈念いたしましたして新年のご挨拶
といたします。

議員一同、

皆様のご多幸を心より
お祈り申し上げます。

議員 中嶋 茂

” 金森 一規

” 越膳 喜好

” 山本 聡

” 杉山 太

” 北館 智明

(議席順)



富岡 宏 村長

12月 定例会 めらまし



能登 勝彦 議長

令和6年第4回定例会（12月議会）は、12月11日から13日までの3日間の会期で開催され、専決処分1件、条例・規約等8件、協定の締結1件、契約の一部変更1件、補正予算5件の全議案を全会一致で可決しました。

12月定例会

専決処分 全会一致可決

★令和6年度風間浦村一般会計補正予算
内容：10月27日執行の衆議院議員総選挙並びに最高裁判所裁判官国民審査に係る経費。

条例・規約等 全会一致可決

★風間浦村犯罪被害者等支援条例について
内容：犯罪被害者等が受けた被害を早期に回復又は軽減し、安心して暮らすことができるようにする等を目的として新たに制定。

★職員給与に関する条例の一部を改正する条例
内容：青森県人事委員会の給与等に関する報告及び勧告に準じ、職員の給料月額等を改定するもの。

★風間浦村特別職の職員の給料等に関する条例の一部を改正する条例
内容：青森県の特別職給料の改正に準じて、特別職の職員の期末手当の支給割合を引き上げるもの。

★議会議員の議員報酬、費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例
内容：青森県議会議員の期末手当支給条例の一部改正に準じて、議会議員の期末手当の支給割合を引き上げるもの。

★風間浦村会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例
内容：村職員の給与に関する条例の一部改正に準じて、会計年度任用職員の給料月額を改定するもの。

★風間浦村国民健康保険条例の一部を改正する条例
内容：国民健康保険税の算出において、介護給付費分及び後期高齢者支援分それぞれ世帯別平均割額を加算する改正、また、これに対応する減免措置に係る改正をするもの。

★青森県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び青森県市町村職員退職手当組合規約の変更について
内容：構成団体脱退に伴い規約を変更するもの。

★青森県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及び青森県市町村職員退職手当組合規約の変更について
内容：構成団体脱退に伴い規約を変更するもの。

協定の締結 全会一致可決

★定住自立圏形成協定の一部を変更する協定の締結について
内容：むつ市との間において、定住自立圏形成に関する事項を改め、協定の一部を変更するもの。

契約の一部変更

全会一致可決

★工事請負契約の一部を変更することについて

内容：役場庁舎等整備事業造成工事請負契約について、基盤整備工、施設整備工等の変更に伴い契約の一部変更を行うもの。

補正予算

全会一致可決

★令和6年度一般会計補正予算

内容：既定の歳入歳出予算に2千87万1千円を追加し、総額を36億6千718万1千円とする。

歳入の主なもの

・前年度繰越金

2千19万8千円の追加

歳出の主なもの

・最終処分場浸出液処理設備点検委託料 48万4千円の計上

・下風呂温泉施設修繕料 58万7千円の追加

・公営企業会計簡易水道事業負担金 100万円の追加

・桑畑温泉施設修繕料 55万円の追加

・桑畑温泉施設修繕料

55万円の追加

★令和6年度国民健康保険特別会計補正予算

内容：既定の歳入歳出予算に18万3千円を追加し、総額を3億862万円とする。

歳入の主なもの

・国庫支出金における社会保障・税番号制度システム整備費補助金 518万3千円の計上

歳出の主なもの

・国民健康保険システム改修業務委託料 82万5千円の減額

★令和6年度介護保険特別会計補正予算

内容：既定の歳入歳出予算に198万7千円を追加し、総額を3億5千293万4千円とする。

歳入の主なもの

・支払基金交付金における現年度分介護給付費金交付金 44万5千円の追加



採決の様子

歳出の主なもの

・保険給付費における地域密着型介護予防サービス給付費 90万円の追加

★令和6年度後期高齢者医療特別会計補正予算

内容：既定の歳入歳出予算に306万1千円を追加し、総額を3千642万9千円とする。

歳入の主なもの

・特別徴収保険料 169万9千円の追加

歳出の主なもの

・広域連合納付金 306万1千円の追加

★令和6年度簡易水道事業会計補正予算

内容：簡易水道事業費用へ100万円の追加

令和6年第1回臨時会

令和6年第1回臨時会が10月3日に開催され、契約2件の議案を全会一致で可決しました。

契約の締結

全会一致可決

☆工事請負契約の締結

役場庁舎等建設工事

金額 1,633,500千円(税込)

相手方 福萬・野村・竹正・大見特定建設

工事共同企業体

消防庁舎等建設工事

金額 848,100千円(税込)

相手方 熊谷・渋田・高松特定建設工事共同企業体

同企業体

総務常任委員会

12月12日開催

(欠席委員なし)



金森 一規 委員長

令和6年第4回定例会で本委員会に付託された議案16件について、担当課から説明を受け審査を行った。

- 【付託された議案】**
- ① 専決処分の承認を求めることについて
 - ② 風間浦村犯罪被害者等支援条例について
 - ③ 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について
 - ④ 風間浦村特別職の職員の給料等に関する条例の一部を改正する条例について
 - ⑤ 議会議員の議員報酬、費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について
 - ⑥ 風間浦村会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について
 - ⑦ 風間浦村国民健康保険条例の一部を改正する条例について
 - ⑧ 青森県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び青森県市町村総合事務組合規約の変更について
 - ⑨ 青森県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及び青森県市町村職員退職手当組合規約の変更について
 - ⑩ 定住自立圏形成協定の一部を変更する協定の締結について

- ⑪ 工事請負契約の一部を変更することについて
- ⑫ 令和6年度風間浦村一般会計予算を補正することについて
- ⑬ 令和6年度風間浦村国民健康保険特別会計予算を補正することについて
- ⑭ 令和6年度風間浦村介護保険特別会計予算を補正することについて
- ⑮ 令和6年度風間浦村後期高齢者医療特別会計予算を補正することについて
- ⑯ 令和6年度風間浦村簡易水道事業会計予算を補正することについて

議案審査

○ 令和6年度風間浦村一般会計予算を補正することについて

問 下風呂温泉の修繕料の内容は。

答 男子サウナ室の扉とスノコの修繕。

問 下風呂温泉が開業してから、同じ個所を修繕したものがあるか。

答 電気系統が主なものの。設備はタイルの目の補修、浴槽の漏水補修がある。

問 風間浦村学校昼食調理等業務委託料の内容は。

答 来年度から昼食提供の事業を計画しているため、今回、試験的に行うもの。

問 給食について、大間町と話し合いを行っているか。

答 教育委員会を中心に3ヶ町村で協議が進められており、可能であれば参画していきたい。

審査の結果

付託された全16議案は、全会一致で可決された。



役場及び消防庁舎建設に係る特別委員会



杉山 太 委員長

役場及び消防庁舎建設に係る特別委員会

10月3日開催

(欠席委員なし)

○ 現場視察

庁舎建設地の視察を行い、請負業者より工事の進行状況等の説明を受けた。

12月3日開催

(欠席委員なし)

○ 庁舎等整備事業造成工事について

① 役場庁舎等整備事業造成工事の主な変更概要

造成工事の進捗率は現在約90%。一部工種に数量等の増減があり、契約額等の変更が必要となった。

・ 造成工事で行う張芝を施工する箇所の一部で、庁舎建物の基礎工事等で、施工した芝を一度撤去し、

再施工する部分があるため、庁舎建設工事の中で行うことに変更。

- ・雨が原因で、法面の土が流出し、泥水となって海に流れるため、本工事において、早急に法面保護工事を施工する必要があることから、植生マットを追加。
- ・カイズカイブキの植え付けについて、施工時期が冬期間となったため、庁舎建設工事において、翌年に施工することとしたため造成工事から削除。

- ・現場での調査を踏まえ、防風柵の高さを2メートルから3.1メートルに変更。

②役場庁舎等整備事業造成工事請負費の変更契約

当初請負契約	237,270,000円
変更請負代金額	8,775,800円
	(第1回変更増額)
計	246,045,800円
(当初予算額)	281,688,000円

問 防風柵の耐用年数は。

答 海岸で約30年。

問 防風柵の維持管理は村が行うのか。

答 村で行う。



議会運営委員会



中嶋 茂 委員長

議会運営委員会

11月29日開催

(欠席委員なし)

☆定例会

提出となる案件等を勘案した結果、会期は、11日から13日までの3日間。

一般質問は、通告期限までに3名の通告があり、全て受理。

令和6年第4回(12月)定例会の運営に関する事項について審議。

議事日程は、開会初日は各委員長報告及び一般質問等を行い散会。12日は休会とし、大間原子力発電所対策特別委員会及び総務常任委員会を開催。13日に本会議を再開、議案等の審議。

☆議案等の審議は

報告事項、人事案件及び損害賠償の和解を除く議案を、総務常任委員会に付託して審査する。

☆人事案件の表決方法
無記名投票。

大間原子力発電所対策特別委員会

12月12日開催

(欠席委員なし)



北舘 智明 委員長

電源開発(株)から

電源開発(株)より藤田本部長他5名が出席しました。始めに藤田本部長より「安全確保を最優先に1日も早い工事の本格化、運転の開始が風間浦村の振興、最大の貢献と理解し、早く次のステップに進んでいけるよう取り組んでいく。」と挨拶がありました。

次に古賀所長より、新規制基準適合性審査の対応状況について「震源を特定せず策定する地震動のうち地域性を

考慮する地震動について原子力規制委員会の理解が得られた。」「8月23日の審査会合で理解が得られていた全国共通に考慮すべき地震動と合わせて、震源を特定せず策定する地震動は審議済みとなった。」「原子力規制委員会の理解が得られ基準津波が確定した。」等の報告がありました。

次に阪本副所長より、蛇浦地区の業者仮宿舍の拡張整備については、「借地協議の状況をみながら拡張整備計画に係る概略設計を開始する予定。」と住宅整備については、「基礎工事を完了し、現在、建て方工事を進めている。」と報告がありました。

委員会報告

村政を問う！ 一般質問

一般質問とは、定例会において、議員が、あらかじめ通告して、村の施策の状況や方針について、報告・説明を求めたり質問することです。

当村議会においては、一般質問者の持ち時間は1時間に制限されています。

今期定例会では、3名の議員が登壇しました。



金森 一規 議員

高齢者にやさしい町づくりについて

一般質問

A

村長
コミュニティバスのルート変更のほか、どの方法が良いか検討を進め、新庁舎開庁までには村民にもお知らせしたい。

Q

役場新庁舎が完成したらバスが出るのか

A

村長
現在、各自主防災組織、役場職員から問題点、改善点などを取りまとめている。この後、自主防災組織との会議、役場庁内での会議で改善策等を集約し、災害時の避難に役立てていく。

Q

11月に行われた避難訓練の総括では、どのようなことが話し合われたのか

A

村長
地域の実情をよく把握している自主防災組織または町内会の方から避難支援を行っていただくことが必要である。支援策についての話し合いを進めていきたい。

Q

災害での一番の被害者は、高齢者ですが、隣、近所に誰もいないところに行政では、どんな対策をしていくのか

A

村長
高齢の方など、どれ位の方が苦慮しているのか等を把握し、普段から高齢者の見守り等をすることも含め、町内会単位でどこまで支援できるのか。また、行政では、個別回収等の支援策についての調査・検討を行う。

Q

ごみステーションが遠くて持っていくのが大変



防災避難訓練でのダンボールベット組み立て



中嶋 茂 議員

風間浦村内の漏水対策について

A

村長
易国間地区は、令和4年度 3ヶ所、令和5年度 2ヶ所、令和6年度 3ヶ所、下風呂地区は、令和4年度 3ヶ所、令和5年度 1ヶ所で、合計12ヶ所

Q

過去3年間の村内の水道本管漏水工事の箇所は

A

村長
硬質塩化ビニール管の耐用年数は50年。

Q

耐用年数は

A

村長
平成6年度から平成12年度までの間に概ね施工している。最も長い箇所で30年経過している。

Q

設置工事から何年経過しているか

A

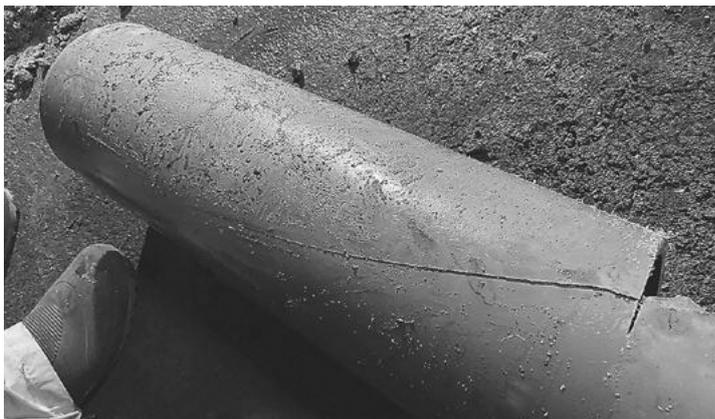
村長
これは雨水などにより、管底の養生に入れた砂が流出し、転石や岩塊に水道本管が直接触れ、なおかつ車両等の通行に際し発生する振動等で破損しているものと考えられる。

Q

水道本管の漏水原因は



漏水修理の様子



ひび割れた水道管

A

村長
歩道に水道管を埋設しているので、支障がないものと捉えているが、横断している箇所もあるので、必要に応じ、敷き鉄板などによる養生等を行う。

Q

役場及び消防庁舎の工事に伴う大型車両による水道管への影響は大丈夫なのか

A

村長
まだ、更新の時期ではないが、漏水が頻発している路線については、前倒しで実施することも必要となるので、今後の状況により検討する。

Q

水道管の更新は



越膳 喜好 議員

空き家対策について

Q

現状の空き家の取り組みの状況は

コンサルタント会社に委託し、目視による調査を実施。そのデータを元に、空き家台帳を整理している。

本年度の空き家数は141軒。うち、危険空き家とされる危険度ランクC及びDは27軒。地域別では、下風呂地区8軒、桑畑地区4軒、易国間地区10軒、蛇浦地区5軒。

A

村長

空き家等の情報バンクの利用促進では、大間町の事業者と風間浦村空き家バンク仲介等に関する協定を締結し、空き家登録をスムーズに行えるように体制を構築した。現在、問い合わせは、一件あったが、登録までには至っていない。引き続き、特定空き家等除却事業については、対象者へ制度の説明、建物の危険度及び解体の周知、空き家バンク制度は、利用できる建物は登録を促すよう周知に努める。新たな事業の拡充は、庁内において協議を進めたい。

A

村長

行政代執行も考慮しながら、空き家の所有者と話し合いをする。

Q

倒壊等保安上の緊急的問題があり、行政代執行の対象となる建物の対応は

○議会を傍聴しませんか。

議会の傍聴を希望する方は、議会開会当日、役場総務課で、住所及び氏名を申し出て、傍聴人受付簿に記入を行ってください。

詳しくは、議会事務局までお問合せください。

○会議録の閲覧

一般質問のQ&Aを詳しくご覧になりたい方は、議会事務局で会議録の閲覧が可能となっております。

閲覧希望の方は、議会事務局までお問合せ下さい。

役場内議会事務局
(電話)

35-2111



美浜原子力発電所・磯子火力発電所視察

10月17日、美浜原子力発電所（福井県美浜町）を視察しました。昭和45年11月に1号機が運転を開始、以来2、3号機と運転を始めましたが、1、2号機は、平成27年3月17日に廃炉が決定し、廃止措置研究に活用されています。

10月18日、磯子火力発電所（神奈川県横浜市）を視察しました。東京電力と東北電力に電力を供給する火力発電所であり、大気汚染防止対策と発電効率に優れた世界最高水準の発電効率を達成している電源開発（J-POWER）の石炭火力発電所です。



美浜原子力PRセンター

知事を囲む行政懇談会

11月5日、ホテル青森（青森市）において、知事を囲む行政懇談会が開催され、能登議長が出席しました。下北地区からは、「原子力防災による避難道路の整備について」を要望いたしました。



知事と県内町村議長

下北郡町村議会議員及び事務局職員合同研修会

11月8日、むつグランドホテルにおいて、下北郡町村議会議員及び事務局職員合同研修会が開催され、村議会議員と事務局職員が参加しました。「各種ハラスメントの基礎知識」仕事の質につながる認識アップデート」との演題で、青森県男女共同参画センター部長 高橋一枝氏による講演がありました。



高橋氏による講演

青森県選出 国會議員と の懇談会

11月12日、全国町村会館（東京都）において、青森県選出7人の国會議員と県内町村議長による意見交換が行われ、当村から能登議長が出席しました。



国會議員と下北郡町村議長

町村議会議長 全国大会

11月13日、NHKホール（東京都）において、町村議会議長全国大会が開催され、当村から能登議長が出席しました。大会では「議会への多様な人材参画及び議会の機能強化」など国の施策に対する要望37件が提案され、決定しました。



石破内閣総理大臣の祝辞

風間浦村議会懇談会

風間浦村議会懇談会を11月26日（火）から28日（木）までの3日間、村内3地区（蛇浦地区は参加者なしのため中止）で開催し、参加者から様々な課題を伺うことが出来ました。今後の議会活動につなげていきたいと考えております。

〈主な意見〉

- ・ 買い物難民のためのコミュニティバスを出し欲しい。
- ・ A. 行政区に販売店が無くなったときに出すことが出来る。コミュニティバス、福祉バスなどのような方法があるか調べる。
- ・ リサイクル備蓄燃料センターの隣接町村の協定案を公表出来ないか。
- ・ A. 公表する。

〈議会懇談会開催状況〉

開催日	開催場所	参加者数
11月26日（火）	中央公民館	4名
11月27日（水）	桑畑公民館	5名
11月28日（木）	下風呂公民館	2名



桑畑地区での開催の様子

・ 自主防災の言葉だけが一人歩きしている。自分たちの地域では何もしていない。

A. 自主防災組織と自治会は同じもの。避難道路の草刈等を積

極的にやっている地域もある。

・ ウニを身入りの良くなる場所へ移植する費用の支援が出来ないか。

A. 組合から要望書の提出をお願いしたい。議会でも行政側に強く要請していきたい。

「海峡の湯」及び「湯ん湯ん」の営業時間延長の結果

昨年度の議会懇談会で、「海峡の湯及び湯ん湯んの営業終了時間を午後8時から午後9時に延長してはどうか。」と意見が出たことに対し、今年9月17日～11月19日まで実施した結果、次のとおりとなりました。

結果及び費用対効果等を考慮し、議会においても議論したいと考えております。

【 海 峡 の 湯 】

◆入浴者数

月	令和5年度		令和6年度		前年度との比較
	入浴者数	営業日数	入浴者数	営業日数	
9	6,481人	28日間	6,516人	28日間	35人増
10	6,884人	29日間	6,969人	29日間	85人増
11	6,461人	28日間	6,389人	28日間	72人減

◆20:00～21:00と他の時間の入浴者数の比較

月	20:00～21:00の入浴者数	他の時間帯の1時間当りの平均入浴者数	比較	全体の入浴者数からみた20:00～21:00の入浴者の割合
9	35人	211人	▲176人	1.3%
10	134人	526人	▲392人	1.9%
11	68人	349人	▲281人	1.6%

【 湯 ん 湯 ん 】

◆入浴者数

月	令和5年度		令和6年度		前年度との比較
	入浴者数	営業日数	入浴者数	営業日数	
9	1,625人	20日間	2,610人	26日間	985人増
10	2,519人	27日間	2,818人	26日間	299人増
11	2,315人	25日間	2,846人	26日間	531人増

◆20:00～21:00と他の時間の入浴者数の比較

月	20:00～21:00の入浴者数	他の時間帯の1時間当りの平均入浴者数	比較	全体の入浴者数からみた20:00～21:00の入浴者の割合
9	19人	133人	▲114人	1.6%
10	40人	309人	▲269人	1.4%
11	31人	225人	▲194人	1.5%

ちよつと一言

村内の昨年の漁業状況

今年（令和6年）の漁業を振り返ると、春のヤリイカ漁とひじきは豊漁となりましたが、ふのりについては村内全域で不漁となりました。夏から秋にかけての昆布漁は豊漁に加え高値が付きました。しかし、スルメイカ漁の不漁が漁業者に対し打撃を与えたことで、漁業者はじめ関係者は大変な思いをされています。これからシーズンを向かえる鮫鱈漁に期待します。（文：山本聡）



春のヤリイカ漁



秋の昆布漁



ひじきのじゅうたん



不漁に終わったふのり磯

ちよつと一言
編集後記

編集後記

新年明けましておめでとうございます。今だに続いております物価高騰により、村民の皆様にも多大な影響を及ぼしていることと思えます。一日も早く経済が回復出来ることを願っております。村の事業といたしましては、昨年度、役場、消防庁舎建設の造成工事、建設工事の入札も終わり、令和8年度3月末完成、同年度秋頃に供用開始に向けて着々と建設工事が進んでおります。新しく迎えた年が村民の皆様にとって最良の年でありますようお願いいたします。（文：中嶋茂）

議会広報編集委員会

委員長 越膳 喜好
副委員長 山本 聡
委員 中嶋 茂
" " 北館 智明
" " 蛸島 巨

